

■ トヨタは、トータルクリーンを めざしています。

「トータルクリーン」を基本理念に、 環境に配慮したクルマづくりを進めてい

ます。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みのひとつひとつをすべての過程で連携させ、クリーンなクルマづくりをめざしています。さまざまな環境目標を、バランスを取りながら達成し、総合的に環境性能の向上を図っています。

*1. Eco-VAS[エコバス]: Eco-Vehicle Assessment System。車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標値を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。

■ 地球温暖化を防ぐために

CO2削減 温室効果ガスであるCO2排出量の低減をめざして、クリーンディーゼルエンジン(1GD-FTV)、Dual VVT-i、6速オートマチック〈6 Super ECT〉などの採用により、徹底した燃費の向上を図っています。

省冷媒化 エアコンの冷媒には、オゾン層を破壊しない代替フロン HFC-134aを採用。さらに冷媒の充填量を低減しています。

■ 都市環境のクリーン化のために



排出ガスのクリーン化 新開発のクリーンディー

(ガソリン車のみ)

ゼルを搭載して、世界でも厳しいと評される日本の排出ガス規制を クリア。ガソリン車は、Dual VVT-i、高性能の三元触媒や空燃比補償 装置などを採用し、「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」の 認定を国土交通省より取得しています。

■ リサイクルと環境負荷物質削減のために

リサイクル性に優れた材料の使用 樹脂部品では、リサイクル性に優れた素材TSOP*2を採用しています。

解体性の向上 解体性向上マークを大物部品に設定し、取り外し性の向上を図っています。

環境負荷物質の削減 水銀、カドミウム、六価クロムの使用を廃止する とともに、鉛の使用量を削減し、業界目標を達成しています。

*2. TSOP: Toyota Super Olefin Polymer

■ VOC*3の低減

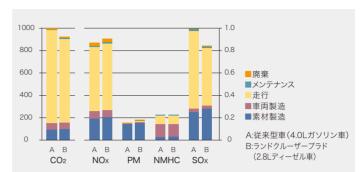
内装部品の素材、加工法、接着剤の見直しにより、揮発性有機化合物 (VOC) の発生量を抑制し、車室内の臭いや刺激臭を軽減するなど、 業界自主目標を達成しています。

 $*3.\ VOC: Volatile\ Organic\ Compounds$

■ 全ライフサイクルで環境負荷を低減

LCA*4の実施 走行段階だけでなく、生産から廃棄までの全ライフサイクルで排出するCO2の総量を従来型車に比べて低減しています。

*4. LCA[ライフサイクルアセスメント]: Life Cycle Assessment。資源採取から廃棄、リサイクルまでの各段階で、クルマが環境に与える要因を定量化し、総合評価する手法で、ISO14040シリーズで国際標準化されています。



NOx:窒素酸化物(Nitrogen Oxide)

PM:粒子状物質(Particulate Matter)

NMHC:非メタン炭化水素(Non Methane Hydrocarbons)

SOx:硫黄酸化物(Sulfur Oxide)

- ■自動車の生涯走行距離10万km(10年)を、JC08モードで走行した場合の結果です。
- ■トヨタではLCAにより相対的な環境メリットを確認することを目的としているため、評価結果は 指数で示しています。また、CO2はtonレベル、それ以外の項目はkgレベルで排出されますので、 指数を別に示しています。

LCA実施結果

トヨタ ランドクルーザープラド 環境仕様

トヨダ ラントグルーリーノフト 環境仕様						
	車両型式			LDA-GDJ151W	LDA-GDJ150W	CBA-TRJ150W
	エンジン 型式			1GD-FTV		2TR-FE
車両		総排気量(L)		2.754		2.693
仕様		燃料		軽油		無鉛レギュラーガソリン
	駆動装置	駆動方式		4輪駆動		
		変速機		6AT		
	燃料 消費率	JC08 _{E-F} * [*] [*] (国土交通省審查	至値)(km/L)	11.2	11.8*2	9.0*3
		CO2排出量	(g/km)	231	219*4	258*5
	主要燃費改善対策		策	直噴エンジン、電子制御式燃料噴射、		可変バルブタイミング、
				過給器、インタークーラー、高圧噴射		充電制御
	排出ガス 認定レベルまたは適合規制※6		適合規制※6	平成21年規制		U-LEV ^{*7}
		認定レベル値または CO		0.63		1.15
		適合規制値	NMHC	0.0)24	0.025
		(g/km)	NOx		08	0.025
			PM	0.0	005	-
環境	車外騒音			加速騒音規制値:76		
情報	環境負荷物質削減 鉛 水銀 カドミウム 六価クロム		HFC-134a(1,430※9)/550〈クールボックス装着車600〉			
			自工会自主目標達成(1996年比1/10以下)			
			自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止)			
				自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)		
			自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)			
	車室内VOC			自工会自主目標達成		
		リサイクルし易い	(TSOP)	フロント&リヤバンパーカバー、アンダーカバー、ロッカーモール、サイドステップカバー		
	関係 材料を使用した部品(TPO※10) リサイクル材の使用(リサイクルPET		(,	カウルサイドシール、インストルメントパネル表皮		
			ドアトリム、デッキサイドトリム、フロアカーペット			
	樹脂、ゴム部品への材料表示					
W1 .	ツ1 繰り沙弗索はウルとなれず除を作のもしるのはるす もなどのは中国時(左名 沙海菜) かぼたさ					

- ※1. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法 (急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
- ※2.7人乗り仕様は車両重量が2,280kg以上の場合は11.2となります。
- ※3.7人乗り仕様は車両重量が2,110kg以上の場合は8.8となります。
- ※4.7人乗り仕様は車両重量が2,280kg以上の場合は231となります。 ※5.7人乗り仕様は車両重量が2,110kg以上の場合は264となります。
- ※6. JC08モード走行。
- ※7. 平成17年基準排出ガス50%低減レベル。
- ※8. GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)
- ※9. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における 国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。
- **10. TPO: Thermo Plastic Olefin